



あんなに暑かったのが嘘のように、朝晩が肌寒くなってきましたね。秋の行楽シーズン、皆様はいかがお過ごしでしょうか。今月はいつもにもましてビッグニュースがありますので、最後までお楽しみ下さい。

我が家分の稲刈りは9月中に終了。平年より少しだけ悪かったものの、覚悟していたほどではなく、ひとまずホッとしています。その後は耕太&励志コンビが、ご近所さんから稲刈りを頼まれて、請け負い作業を続けています。コンバインに乗る毎日は、運動量が少ないわりに神経を使うので、疲れがたまっている様子の耕太。そろそろ終盤ですが、彼らにとっては長い長い1ヶ月半でした。おつかれさま！



秋は休み無しかというと、そうでもありません。雨の日は稲刈りができませんので、農作業の方はお休み。晴耕雨読ならぬ、晴刈雨読。そんな隙間を利用して、ちょっとした旅行にでかけました。といっても、遊びではなく調査旅行でした！私たちが卒業した慶応大学の湘南藤沢キャンパスは、変わり者が多くて有名でした。その卒業生が8人も九州で農業をしているのです。そんな先輩たちの実態を調査しようと、学生たちがやってきました。彼らの指導役となっているのが私エリで、調査にも同行して欲しいと教授。こんな機会はめったにないので、耕太も

一緒に佐賀、福岡、熊本を回って来ました。全員がそれぞれのこだわりをもった有機農家。彼らが精魂こめて耕している田畑を訪ね、夜はお酒を飲み交わした2泊3日の調査旅行は、本当に刺激がたかさんでした。

稲刈り後に束ねて田んぼに立てておいたワラが乾いたので、近所のお年寄りに教わりながら「こづみ」というものを作りました。まずはワラの束を2~3個ずつまとめてさらに大きな束に。結ぶのにはワラとワラを絡ませて作った「稲手(いなで)」というものを使います。一人が上に乗し、押さえつけながら積み上げていくのですが、簡単なように見えて、バランスよく積んでいくのは「かなりコツがいる」(耕太)とのこと。各地方によってやり方や呼び方が異なるようですが、こうしてワラを保存する習慣は全国にあるそうです。昔は縄をなったり、俵を編んだりするのにワラは必需品でしたから。今ではワラと言えば、機械でロールにするのが主流。まだお年寄りたちがお元気なうちにできるだけいろいろな技を教わっておきたいと思っています。



さていよいよビッグニュース。10月12日にタイ王国のシリントーン王女様がO2ファームを訪ねられました！農水省の役人だった私の祖父が、2年間ほど国連職員としてタイに赴任していた時、日本の農業について王女様に講釈をする機会に恵まれたことがきっかけでできたご縁。農業に関心の高い王女様に気にいって頂き、クリスマスカードを交換するなどの交流が続いていました。祖父が他界した時、それを王女様に伝える役目を仰せつかったのが、親族の中で唯一農業に関わっている私。大学を出た若い夫婦が進んで農業を選んだことに興味を持たれたようで、数年後に研究者が視察に来ました。すると今度は王女様ご自身が阿蘇を訪れたいと言い出したそう。夏前に突然タイ大使館から電話があり、半信半疑の私たちをよそに、準備が進みました。いよいよ当日。王女様はとても気さくな方で、集まった近所の人たちとも握手をされながら、我が家の田んぼや畑を視察。



「王女様」の意味がよく分かっていない子供達は、いつも通り畑からニンジン을抜いてはポリポリかじり、あろうことか残ったニンジンの葉っぱを王女様に渡そうとするではありませんか。そんなワイルドな子供達を笑顔で眺める王女様。何か失礼はないかとヒヤヒヤする私たち。視察の後には、我が家でお昼ご飯。O2Farmの新米に、あか牛の和風ローストビーフ、郷土料理ののっぺ汁。それだけでは物足りないのので、向かいのおばちゃんに煮しめをお願いしていたところ、巻き寿司やお漬物、おはぎも作ってくれて、豪華な品揃えになりました。日本の民家や家庭料理は初めて、という王女様。お代わりまでしてたくさん召し上がって下さいました。牛小屋や放牧場も見たいとのことで、



くねくね曲がった牧道をゾロゾロと7台もの車で登ったところ、秋晴れで最高の景色。3時間の短い滞在でしたが、南阿蘇を満喫されたご様子でした。それにしても、我が家がこんなにきれいに片付いたのは移住以来はじめてのこと。口の悪い友人などは、「王女様じゃなくて、片付いている大津家を見にきた」なんて言うほどでした(笑)。といっても、その日の夜にはまたオモチャや洗濯物でごった返していましたが。とほほ。

そんなわけで、ちょっと普通では考えられないような珍しいお客様をお迎えし、てんやわんやの日々でした。牛のエサ用にワラを集め終わったら、次は牧草の種まき、さつまいも堀り、タカナや菜の花、大根などの種まき、タマネギの定植などなど、やることがたくさん。師走もなんだかんだ忙しいので、農閑期を迎えるのは年明けになりそうです。どうぞ皆さま、季節の変わり目に体調を崩されませんよう、お気をつけ下さいね。

